



地域交流センターに届いた**最新ボランティア情報**です。詳しい情報は、**地域交流センター**にチラシを掲示していますので、気軽に取りに来てください。地域交流センターの場所は、**2号館 1Fインフォメーション隣**です。

### 子どもが好きな方大募集!!楽しい時間を過ごしましょう!!

- ◆内容 個別支援学級に在籍の小学生・中学生といっしょに、市販のビスケットを使った簡単クリスマスケーキを作るボランティア
- ◆日時 12月9日(日) 12:30~16:30  
\*実際の活動時間は 13:30~16:00  
\*12:30~13:30 まで「事前説明会」  
16:00~16:30 は「振り返り会」の予定
- ◆場所 横浜市美しが丘地域ケアプラザ 2階多目的ホールと調理室  
〔たまプラーザ駅から徒歩 15分  
あざみ野駅よりバス、「平川」バス停下車 徒歩5分〕
- ◆その他 大学からのバス往復代として500円をご用意しています。
- ◆問い合わせ先 横浜市美しが丘地域ケアプラザ 横浜市美しが丘 4-32-7  
担当：太田 TEL：045-901-6665



### 愛があるから心がある!心のパワースポット白楊園!!

- ◆内容 利用者の活動(ウォーキング、タオル・ガウンたたみ等)のサポート
- ◆日程 月~金曜日の 10:00~15:30
- ◆場所 白楊園(東急東横線元住吉駅から徒歩 10分)
- ◆問い合わせ先 白楊園  
川崎市中原区西加瀬 10-3 TEL: 044-422-0018  
担当: 中山、向、齊藤



**\*イベントや宿泊旅行でのボランティアさんも募集しています\***

紅葉の秋、スポーツの秋  
食欲の秋、ボランティアの秋?

みんなで変える  
みんなで変わる



Vol.34

発行日:2012年(平成24年)10月31日(水)  
発行:田園調布学園大学 地域交流センター  
〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘 3-4-1  
TEL:044-966-2780 FAX:044-966-3512  
E-mail:c-center@dcu.ac.jp  
ホームページ:http://www.dcu.ac.jp/region/regional01/





# りょうことなっちゃんの ボランティア日記

今月から地域交流センターの学生スタッフである二人がボランティア日記を開始します!!まずは自己紹介です。二人は、授業の空き時間に地域交流センターにいますので、気軽にボランティア相談をしいらしてくださいね!!



これまでのボランティア!!

- ・青葉マンション
- ・ほっぴ館



## ボランティア後のほっぴん

◦初めて会って緊張している相手が一緒に帰るだけで嬉しく感じるのがとても嬉しい。  
◦相手のこと、むと返り理解したいと思えます!

◦色々な経験が出来ました。

ほっぴん  
社会福祉学科1年  
佐々木 捺好 H15.8.25  
趣味: ぬいぐるみ作り

これまでのボランティア!!

- ・学習ボランティア
- ・とまのけりちの会
- ・ウーウーラッパ
- ・ドロボウ会
- ・サマソン
- ・戸塚社協
- ・潮見台おどろけ
- ・棒サミット
- ・常盤ふかおん祭り



## ボランティア後のりょうこ

- ・たくさん笑顔に出会い、たくさんのお礼ももらい、また来たくなるといってくれる人に出会った感じが嬉しいです。
- ・いつかボランティアをしようという気持ちが強くなり、その一歩の為に勝手にがんばります。
- ・この楽しさを一人でも多くの人が感じたいと思います。

りょうこ  
社会福祉学科3年  
芳賀 涼子 H13.11.5  
趣味: 写真撮影、おしゃべり、おしゃべり

来月からの【りょうことなっちゃんのボランティア日記】を楽しみにしてくださいね!!



# ボランティア登録しませんか?



地域交流センター(以下「センター」)では、学生の皆さんの「ボランティア登録」を受け付けています。「ボランティア登録」を行うと、「でんでんぱん」によるボランティア情報の配信を随時受け取ることができます。また、大学4年間に行ったボランティア活動履歴がセンターで保管され、活動時間の合計が**45時間**に達すると、「ボランティア活動証明書」を受け取ることができます。この証明書を教務課に提出すると、今年度より教養基礎科目として1単位認定されるようになりました。(なおこの証明書を受け取るためには、「ボランティア登録」のほか、ボランティア活動修了後、毎回センターに「ボランティア活動報告書」を提出する必要があります。活動報告書はセンター所定の用紙に記入します)また、センターでは昨年度より「ボランティア養成講座」を開催しています。学生の皆さんには、ボランティアのマナーや心構え、障害児・者や高齢者への接し方などの正しい知識を身につけるためにも受講をお勧めしています。単位の認定は養成講座を受講しなくても可能ですが、養成講座修了生は単位認定のための活動時間が合計**35時間**になります。残念ながら今年度の養成講座は終了しましたが、来年度も開催する予定です。奮ってご参加ください。

## 速報!!

ボランティア活動の単位化を開始してから初の達成者が誕生しました!! 昨年のボランティア養成講座を修了後、継続的に障害児の余暇活動のボランティアに参加し、今月合計活動時間が35時間に達しました。

## \*達成者の介護福祉専攻3年の大石恵里奈さんにインタビューをしました!!



- \* 現在参加しているボランティアに参加したきっかけは?  
高校の時からボランティアに興味を持っていました。大学に入学して、授業でボランティア養成講座が開催されるのを知り、受講したのがきっかけです。
- \* なぜボランティアを継続的にしようと思ったのですか?  
ボランティアに1回参加したら、「また参加したい」と思いました。子どもたちの笑顔や成長も見られるので、継続して行っているのだと思います。
- \* ボランティアで得たことは?  
座学だけでは学べないことが学べ、子どもたちに触れ合っただけで子どもたちが求めていることを感じることができました。大学の授業ではできない【外出支援】などを行った時に子どもたちが「ありがとう」と言ってくれました。この子たちのために何かしたいという気持ちになりました。
- \* ボランティアで得たことをどんなことに活かしていきたいですか?  
将来、介護現場に出るので、様々な方と関わる機会が増えると思います。その時に、ボランティアの経験を活かしていきたいです。
- \* 最後にズバリ! ボランティアはこれからも続けますか?  
これからも続けます!!

